

青嵐

題字：阿南 惟正 理事長筆



夕ヨマ・コミュニティカレッジの派遣留学生



公立大学法人

北九州市立大学 学報

THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU INFORMATION SEIRAN

発行日／2011年1月14日 発行元／北九州市立大学広報入試課



Vol.23

特集 1 北九大の留学制度紹介

特集 2 活躍する OB、OG 紹介

トピックス

フツナ島村落開発プロジェクト完了の報告

猪倉農業関連プロジェクト

科学教室「生命と宇宙をめぐる物語」の開催

お知らせ

魚町ラボ

秋季オープンキャンパス(ひびきの)

学長の選考について

青嵐祭(北方)

響嵐祭(ひびきの)

スポーツフェスタ

公大協学長会議開催

入試情報

会議開催について

部活動紹介 国際協力ボランティアサークル Linc. 卓球サークル

ゼミ紹介

北九大の留学制度を紹介します

本学には**3つの**留学制度があります。

- ① 海外交換留学
- ② タコマ・コミュニティ派遣留学・北京語言大学派遣留学
- ③ 語学研修

●協定校一覧および募集人数(2010年～2011年度分)

国名	オーストラリア	中国	アメリカ	韓国	イギリス	カナダ	
項目	クイーンズランド大学 タコマ大学	北京語言大学 大連外国語学院	ピッツバーグ大学 タコマ・コミュニティカレッジ オールドドミニオン大学	仁川大学校	オックスフォードブルックス大学 カーディフ大学	クラフフィールド大学大学院 ダグラスカレッジ	計
交換	2	2	-	7	1	-	25
派遣	-	-	5	-	55	-	60
語学研修	-	○	○	-	○	-	○

※語学研修は、最低履行人数に達せば希望者全員参加可能です。

●3つの留学制度を紹介します

海外交換留学

学習、生活面の特徴

- ・1年間、協定校の大学で学部生と同じ授業を受けます。
- ・基本的に寮住まいです。
- ・単位互換制度を活用すれば、休学せずに4年間で卒業することも可能です。

選考や費用など

- ・TOEFL-iBT、TOEFL-PBT、IELTSのスコアと面接とで選考します。
- ・北九州市立大学に授業料を納めるだけで、交換留学先の大学に授業料を納める必要はありません。
- ・費用(生活費・渡航費等)の目安は次のとおりです。※為替レートによって変動します。(英語圏:約150万円、中国:約70万円、韓国:約65万円)
- ・成績優秀者には奨学金の支給もあります。

こんな人にピッタリ!

- ・大学のサポートの下、休学せずに1年間海外で過ごしたい人。
- ・一般学生と同じ学部の授業を受けたい人。
- ・語学力の向上だけでなく、海外の大学の様々な特色ある講義を受講でき、北九大にはない分野にも挑戦できます。

派遣留学

学習、生活面の特徴

- タコマ・コミュニティカレッジ**
- ・半年間、本学学生向けの特別プログラム(英語)と、一部一般学生と同じ授業が受けられます。
 - ・単位互換制度を活用すれば、休学せずに4年間で卒業することも可能です。
 - ・住まいは、ホームステイです。
- 北京語言大学**
- ・1年間、世界各国からの留学生と共に授業を受けます。
 - ・単位互換制度を活用すれば、休学せずに4年間で卒業することも可能です。
 - ・住まいは、寮です。

選考や費用など

- タコマ・コミュニティカレッジ**
- ・応募申請書、TOEFLまたはTOEICのスコア、及び面接。
 - ・約850,000円(平成22年度実績:授業料、ホームステイ費用、旅費)※ただし、派遣留学中の本学への授業料は納めて頂く必要があります。
 - ・成績優秀者には本学と本学国際交流基金(同窓会・後援会)から奨学金が支給されます。
- 北京語言大学**
- ・応募申請書、筆記試験(必要な場合のみ実施)及び面接。
 - ・約610,000円(授業料、寮費、旅費※平成23年度より開始のため実績はありません。為替レートによって変動します)※ただし、派遣留学中の本学への授業料は納めて頂く必要があります。
 - ・成績優秀者には本学と本学国際交流基金(同窓会・後援会)から奨学金が支給されます。

こんな人にピッタリ!

- タコマ・コミュニティカレッジ**
- ・ホストファミリーと寝食を共にする中で、英語学習だけでなく海外固有の文化にも触れることができます。
- 北京語言大学**
- ・対外漢語教育で長い歴史を誇る国際大学で多国籍の一般の留学生と共に学習することにより、異文化理解・国際理解を深めることができます。

語学研修

学習、生活面の特徴

- ・長期休業期間中【夏期・春期】に海外協定校での特別プログラムに参加します。
- ・ホームステイまたは寮住まいです。
- ・語学研修での成績を語学の単位として認定することが可能です。

選考や費用など

- ・希望者全員が参加できます。
- ・成績優秀者には奨学金の支給もあります。

こんな人にピッタリ!

- ・中～長期留学を計画している人。
- ・大学のサポートの下、本学の協定校で学習したい人。

～ごあんない～

留学を目指す学生さんを応援するための英語の「留学支援語学講座」を春と秋に開催しています(有料)。興味のある方は、大学生協または国際教育交流センターまでお尋ねください。

●大連外国語学院への交換留学



◇外国語学部中国学科3年 西岡夏海
◇派遣期間 2010年3月から2011年1月まで

私の中国での生活も、8カ月がたちました。大連は、活気がありつつゆったりとした時間が流れる素敵な街です。毎日の生活も基本的にはのんびり、授業は主に午前中。時間はたっぷりあるので、個人の意識の持ち次第で、毎日が濃くも薄くもなるという環境だと思います。中国人の友達と勉強したり、学校主催の弁論大会に挑戦したり、週末は友達と買い物に行ったり…と、私は充実した毎日を送っています。今は、大連市外国人弁論大会の選手に選ばれたので、日々準備に励んでいます。留学生活も、あと1ヶ月半、やり残しのないように毎日精いっぱい頑張ります！



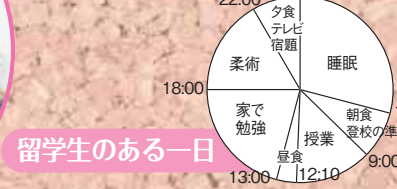
北九大留学ライフ

本学に来ている留学生はどのような一日を過ごしているのでしょうか。また、北九州に来てどのようなことを経験し、感じているのでしょうか。両キャンパスの留学生に聞いてみました。

●北方キャンパス～コベントリ サブリナさん



◇イギリス オックスフォードブルックス大学からの交換留学生
◇2010年9月留学



留学生のある一日

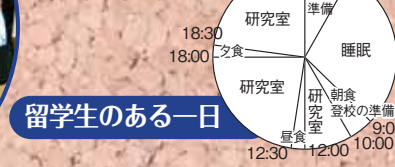
- Q1. 日本について、母国にいた時に抱いていたイメージとギャップを感じた点は？
日本でも学生はラップトップ(ノートパソコン)を使うと思った。(オックスフォードブルックス大学では、大半の学生が授業中でもノートパソコンを使用しているそうです。)
- Q2. 日本で生活する中で、一番嬉しかったことは？
日本の家族とスペースワールドに行った。(サブリナさんは、家庭教師のアルバイトをしています。)
- Q3. また、一番辛かったことや、苦労したことは？
ない。
- Q4. 北九州で一番好きな場所は？
小倉の飲み屋 (おすすめは、「Cow Girls!」)
- Q5. 将来どんな仕事に就きたいですか？
今まだわからない。
- 最後に一言コメントをお願いします。
サビーと呼んでください！



●ひびきのキャンパス～王宇鵬さん



◇中国 大連から
◇国際環境工学研究科環境工学専攻 建築デザインコース 博士後期2年



留学生のある一日

- Q1. 日本について、母国にいた時に抱いていたイメージとギャップを感じた点は？
日本人は優しく、節約好き。
- Q2. 日本で生活する中で、一番嬉しかったことは？
奨学金がもらえて、勉強に専念できることです。
- Q3. また、一番辛かったことや、苦労したことは？
自炊しないといけないことです。
- Q4. 北九州で一番好きな場所は？
芦屋の海辺。
- Q5. 将来どんな仕事に就きたいですか？
研究職に就きたいと考えています。
- 最後に一言コメントをお願いします。
またいつか、研究室旅行で、皆を中国へ案内したいと思います。



タコマ・コミュニティカレッジの派遣留学生を訪問しました

今回、市長の親書を携えてシアトル・タコマを訪問したのは、理事長、事務局長を含めた4人です。タコマでは留学中の学生全員と一緒に食事をしました。25名の学生は、アメリカ人と一緒に受講している歴史の授業で苦労していること、ステイ先での暮らしのこと、これからやりたいことなど、楽しそうに話してくれました。学生の生き生きとした顔を見て、充実した生活を聞きながら、プログラムの成果が着実に上がっていることを実感しました。

(国際教育交流センター長 木原 謙一)

北京語言大学派遣留学が始まります!



平成22年10月28日、本学と北京語言大学との間で学生派遣に関する協定を締結しました。

北京語言大学は、中国における中国語教育で最も長い歴史と最大の規模を誇る国立大学で、これまでは、春休み期間に約1ヶ月間の語学研修派遣(平成20年3月から3年間で計52名を派遣)を実施していましたが、今回の協定により来年2月末から1年間、5名の派遣を実施することとなりました。

留学期間および定員

- 約1年間(派遣留学中は休学扱いにはなりません)
- 5名

プログラム

- 長期生コースに在籍
- 多国籍の一般の留学生と共に学習することにより異文化理解・国際理解を促進する。

派遣時期

- 第1期生 平成23年2月末～平成24年1月

単位読替

- 本学の単位に認定可能

留学中の滞在形態

- 宿舎(大学内)

プログラム費用

- 学費と入学手続金 約32万円

(同額を北九州市立大学から派遣留学生に助成する)

(年間学費23,200人民元、入学手続金600人民元、1人民元=13.41円換算)

- 宿舎費 約22万円

(46人民元/日×30日×12月、1人民元=13.41円換算)

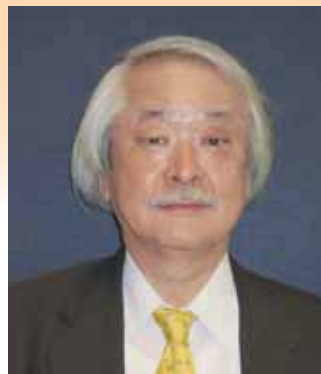
※渡航費(6万円程度)が別途必要

協定書に署名をする矢田俊文学長と崔希亮学長

～公開講座「北九州市立大学

足と使命感で「歴史の記録者」に挑戦しよう

商学部 昭和42年卒業
西日本新聞社 元社会部長
田村 允雄



新聞記者になるのが、高校時代からの「目標」でした。もう半世紀近く遡りますが、テレビ放送創始期のNHKテレビドラマ「事件記者」が描いた記者の世界に吸い込まれるような気分になったのが、そのまま「目標」に結びついたのを、いまでも忘れません。

在学中は、サークルの写真部の仲間と「隠れキリシタンの島」のルポルタージュをしてフォト・ルポ展覧会を開くなど、ジャーナリズム精神を養い、行動力も身につけるよう、自分なりに努力をしたのが、新聞記者になれた要素のひとつだと思います。

約30年間の記者生活を支えてくれたのは、真実を究明していく「足」と、紙面報道を社会や人びとの暮らしに役立たせねばならない、という「使命感」に尽きます。巧妙に隠ぺいされている世の中の不正や悪事などをどうやって白日の下にさらすことができるのか。それを可能にさせるのが、粘り強く情報の糸を手繰っていく取材活動——「調査報道」です。これが実を結んだのが、社会部長時代に手がけた「59億円に上る福岡県の公金不正支出のスクープと自治体再生キャンペーン」で、1997年度の日本新聞協会賞を受賞し、「歴史の記録者」としての達成感も味わいました。

思い起こせば、私の「記者根性」を育ててくれたのは、北九大の「フロンティア・スピリット」でもありました。この校風を継承した北九大の学生は、必ずや厳しい就活戦線を突破し、誇り高い「歴史の記録者」に挑戦してもらえることを確信しています。

己を修めて以て人を安んず

商学部 昭和40年卒業
学校法人 西南女学院 理事長
田中 綜二



古代中国の思想家の一人である孔子の教えに、「己を修めて以て人を安んず」というものがある。これは、人の為に尽すという奉仕の精神が大事であるということの意味しており、私達の長い人生に於いて最も大切なことである。

また、私の周囲には、リーダーと言われる方々が多くいらっしゃるが、真のリーダーシップを執ることは、なかなか困難を極めるようである。それは、母校に抛るサークル活動も基礎となり、人生の多くの困難を乗り越えていく過程で確立されていくものだと考える。在学8年という、あわや放校寸前の私であったが、人生曲がりくねって、立ち止まり、立ち止まり進むことも大切ではないだろうか。人生を歩む途中では、至る所で判断や決断をせまられる。混迷の時代であり、閉塞的な状況の社会だからこそ、自分のその立ち位置を確かめながら歩むことも大切なことである。今、私にとっては、北九州大学時代に学んだ全てのことが人生の羅針盤となり宝となり大きな心の糧となっている。

最後に、判断や決断を求められる時代に生きる皆様に申し上げておきたいことは、1. 知識と同時に智恵を磨くこと(物事を深く考えること)、2. お世話になった方々への感謝の心を忘れないこと(人を大切にすること)、3. 人間性を磨くことに努力を惜しまないこと(口先や机上だけではなく善行は実行すること)である。人生の奥義は、「人間一生暇など無い」という言葉に隠れていると考えていただきたい。

なお、平成22年度
卒業生の主な
就職先は
次のとおりです。

外国語学部

- 九州朝日放送株式会社
- 九州旅客鉄道株式会社
- 全日本空輸株式会社
- 国立大学法人九州大学

経済学部

- 株式会社東芝
- 株式会社西日本シティ銀行
- 西日本電信電話株式会社
- 株式会社福岡銀行

9月25日から12月18日までの期間で行われた公開講座「北九州市立大学をバネに活躍する人々」に講師としてお越しいただいたOB、OGのみなさまからのメッセージをご紹介します。

をバネに活躍する人々」より～

Where there is a will, there is a way.

外国語学部 昭和38年卒業
住友林業株式会社 代表取締役会長
矢野 龍



「Where there is a will, there is a way. (志があれば必ず道は開ける)」-私はこの言葉を皆さんに送りたいと思います。

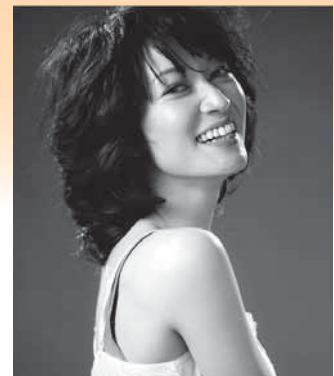
私は旧満州の生まれで、終戦後5歳のときに一家で日本に引き上げてきました。父を亡くした我々、母、姉、妹と私の4人は、食べるものにも事欠く有り様でした。私は、幼いながらも、長男として「自分が一家を護るんだ」という強い責任感を持って、毎日懸命に生活を送りました。

北九州大学在学中は、お世辞にも優秀な学生とは言えず、E.S.S.(英語研究会)に入部したものの、英語で日常会話がこなせる同級生と比べると、当初は「How are you?」程度の恥ずかしいくらいのレベルでした。しかし、語学は「意思をいかに伝えるか」が目的です。臆せず通訳のボランティアや弁論大会などに参加することによって、実地で英語の勉強に励みました(実は愛する嫁さんと出会ったのも北九州大学で、そうした意味でも私の人生に大きな影響を与えた場所です)。そこで培った英語力を買われ、住友林業(株)には海外派遣要員として入社できました。いざ入社してみると海外での原木買い付けの現場に放り込まれ、山奥で土方作業同様のハードな日々の連続でした。

生まれてから現在の住友林業の会長となるまで、会社生活でも時には当時の社長に辞表を叩きつける程の様々な逆境に立たされることもありましたが、常に自分を鼓舞し続けた言葉、それが冒頭のフレーズです。「志があれば必ず道は開ける」これは様々な局面で生きてくる言葉です。超就職氷河期といわれる現在ですが、皆さんも、「どの会社に入りたいか」ではなく、「人生において何を成し遂げたいか」、という志を第一に、妥協せず挑戦してください。そして、たった一つの命を大切に、悔いのない人生を送ってください。

創造する力を秘めた皆さんへ

外国語学部 平成13年卒業
女優
松峰 莉璃



12月4日の市民公開講座を終え、北九大の雰囲気以前より明るくなった事を感じました。当日は土曜日で、生徒の皆さんも少ないのではと思っていたところ、キャンパスには沢山の人が溢れていました。黒やグレーのスーツに身を包んだ“就活”中の女の子達、冬とは思えない暖かな日差しの下で楽しそうに語り合う男の子達、部活に熱心な人達も沢山いました。“就職氷河期”と言われて久しいですが、彼らを見る限り、どこ吹く風と言った様子で、私は心配よりも頼もしさすら感じました。

また、学長を始め板谷教授、山崎教授とお話させて頂き、この数年で北九大がどの様な改革を行ったかを伺いました。大学生以外の人々が当たり前に入り出す事になかった私達の学生時代に比べると、今の北九大は学生、地域の方、先生方、事務の方々などの色々な色を取り込み、生き生きとしたカラフルな姿になっていました。在校生の皆さんは気づかないかもしれませんが、公立大学とは思えない華やかさを感じましたよ、誇りに思ってください。

私は北京で舞台制作をする事もあります。所謂プロデューサーです。公演の規模、方向性など考える事が沢山あり、頭を抱える事もあります。ですが、今回学長や教授達とお会いして、どの世界にも名プロデューサーは存在すると感じました。北九大は今、名プロデューサーと沢山の個性豊かな俳優が揃った劇団のようです。是非、素晴らしい作品を世に送り出して下さい。

文学部

- 西日本鉄道株式会社
- 株式会社みずほ銀行
- 株式会社ユニクロ ●福岡県庁

法学部

- 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
- 株式会社ゼンリン ●裁判所事務官
- 北九州市役所

国際環境工学部

- 鹿島建設株式会社 ●キヤノン株式会社
- ダイハツ工業株式会社
- 武田薬品工業株式会社

TOPICS

トピックス

フツナ島村落開発プロジェクト完了の報告

2007年8月、文学部竹川ゼミ（人類学）を中心に有志が集まり、JICA（※1）草の根技術協力支援事業「フツナ島村落開発プロジェクト」を開始しました。フツナ島は南太平洋、バヌアツ共和国にある人口400人程度が暮らす隆起珊瑚礁の島です。島では主食のイモ類を栽培する農業の他、アウトリガーカヌーを操っておこなう漁が伝統的に盛んで、人々は亜熱帯の豊かな自然から糧を得て暮らしています。

しかし、近年急速に島の人々が都市部に移動し島の過疎化が進行するという事態が起きました（※2）。人口流出の原因は、離島の生活では現金収入を得る手段がないためです。都市に比べて少ないとはいえ、島の生活にも、学校費や病院費（出産費）、日用品の購入などに現金が必要だからです。

島にいながら必要な現金収入を得られれば島を出て行かなくてすむ。それがプロジェクトを始めた背景でした。プロジェクトではフツナ島の伝統的な魚の保存食「プトンギ（Putongi）」（※3）を特産品としてデザインし首都で販売しました。元々電気・ガス・車がまったくない島に、ソーラーパネルや真空パック機、冷凍庫を設置し、共同作業所を建設するのはマンパワーのみ。現地調整員は長期の場合1年間島に滞在してインフラ整備や商品開発を島の人とおこないました。結果「プトンギ」は街でヒットし、フェアトレードな商品というだけでなく、健康に良くておいしいという側面が注目されました。

2010年8月、3年にわたったプロジェクトが無事終了しました。現在バヌアツ政府保健省とタイアップして、「島の駅」（※4）プロジェクトを準備中です。（社会システム研究科後期博士課程 木下 靖子）

※1 JICA・・・独立行政法人国際協力機構

※2 バヌアツ国の近隣先進国、ニュージーランドやオーストラリアが2007年から外国人労働者の受け入れ自由化を宣言したため、フツナ島を含め、バヌアツ国の若者層が海外出稼ぎを選択するようになったことも要因のひとつ。

※3 プロジェクトが商品開発した「プトンギ」は、島で獲れる大型回遊魚（マグロ・サワラ・カマスなど）を原材料に、焼き石による伝統的な調理方法を用いて作られる。日本のカツオのなまり節に似ている。魚の味がストレートに味わえるおいしさ。

※4 日本の「道の駅」をモデルにしたオセアニア地域版の名称。生産者と消費者の顔が見えるネットワークをつくり、国産の食料の消費拡大をねらう。食に関する情報発信の拠点。



猪倉農業関連プロジェクト

地域共生教育センター・地域創生学群の学外活動拠点「猪倉サテライト（通称：猪倉ラボ）」が、11月6日、北九州市八幡東区猪倉町にオープンしました。この地域では、お借りした畑での農作業を通じた地域づくり「猪倉農業関連プロジェクト」を展開しており、猪倉ラボは学生が休憩や宿泊をするほか、地域の方との交流拠点としての役割を担います。

開所式では阿南理事長も列席し、猪倉ラボの顔となる看板の文字を、地域の方と1文字ずつ書いて設置しました。

これからは、農作業だけでなく、地域行事や市民センターの活動に積極的に関わり、地域に根ざした活動を行います。



科学教室「生命と宇宙をめぐる物語」を開催しました

基盤教育センターでは、地域の小・中学生とその保護者を主な対象とした体験型科学教室を開催しました。この教室は、科学技術振興機構（JST）の「地域の科学舎推進事業・地域活動支援」企画として採択されたものです。

中尾泰士教授と日高京子准教授が中心となって、9月から11月まで、毎月1回のペースで合計3回の教室を実施し、参加者は延べ100名を超えました。

第1回：9月11日（土）「DNA鑑定に挑戦しよう」

第2回：10月16日（土）「もう一つの地球をさがす」

第3回：11月13日（土）「月のクレータをしらべる」

今後も機会をもうけて、科学を身近に感じられるような企画を実施していきたいと考えています。



魚町ラボ

421Lab.と地域創生学群がコラボして北九州を盛り上げる為の施設“魚町ラボ”を平成22年10月23日にオープンしました。早速、現地でインタビューしてきました。



Q.何故、魚町ラボをオープンしたのですか？

A.学生が地域に赴き活動するにあたり、地域にサテライトポイントを設けた方が活動しやすい。また、地域の人が入りやすい(利用しやすい)というメリットがあるからです。

Q.メンバーの構成は？

A.421Lab.の生徒が20名、地域創生学群の生徒が14名、合計34名で構成されています。Q.ラボについて教えてください。

A.【ギャラリー展示】現在、門司区の栄町商店街の昭和レトロ館の紹介をしています。【情報ステーション】北九州に来られた方のために、北九州各地域のチラシやパンフレットを用意しています。

【黒板(コミュニケーション)】

地域の方々に自由に書いていただき、情報発信をしていただいています。

Q.どのような活動をしていますか？

毎週土曜日13:00~17:00の間、「おせっかいい隊」を結成し、活動を行っています。内容は、

【観光客の方へ】道案内をしたり、写真撮影のお手伝いをしたり、もちろん外国の方にも外国語学部がある北九大として対応しています。

【地域の方へ】お年寄りの方には、代わりに荷物を持ってあげたり、迷子の子がいたらお世話をしています。

【地域に対して】鉢植えを配置して、町を明るくしています。

これは、あくまでも例ですが、今後様々な活動をする予定です。もちろん、おせっかい代は0円です！

秋季オープンキャンパス(ひびきの)

11月6日(土)・7日(日)に、ひびきの大学祭に合わせ、秋季オープンキャンパスを開催しました。天候にも恵まれ、2日間で約850名の受験生や保護者の方が参加されました。

公開講座や学科イベントの参加者からは、「わかりやすくて面白かった」、「自分の学びたいと思っている分野の勉強ができることを知り、この大学に進学したいという気持ちが高まった」等の感想をいただきました。

また、入試相談コーナーでは、女子学生による受験勉強のアドバイスや理工系の大学の中で女子学生の構成比(24%)が高いキャンパスライフの説明なども行いました。女子高校生からは「とても優しく、親身になって相談に乗ってくれた」、「文理選択で悩んでいたが、具体的なアドバイスはとても参考になった」と好評で、資料やインターネットの情報だけでは得られない国際環境工学部の魅力を大いに知っていただくことができました。



建築模型展示コーナー



学科イベントコーナー



公開講座



受付コーナー

学長の選考について



平成23年3月31日の現学長の任期満了に伴う公立大学法人北九州市立大学学長選考会議の審議により、平成23年4月1日以降の学長予定者として近藤倫明氏が選考されました。

なお、次期学長の任期は平成23年4月1日から平成27年3月31日までの4年です。

(次期学長予定者)

氏名 近藤 倫明 (こんどう みちあき)

年齢 58歳

略歴 九州大学大学院文学研究科博士後期課程修了(文学博士)後、九州大学文部教官助手を経て昭和62年4月から北九州大学文学部に着任。平成18年4月から副学長。現在に至る。

第 64 回青嵐祭「瞬輝(またたき)～煌めく軌跡～」を開催(北方キャンパス)

平成 22 年 10 月 31 日(日)～ 11 月 3 日(水・祝)、北九州市立大学北方キャンパスにて第 64 回青嵐祭が開催されました。開催期間中は天候にも恵まれ、本学学生や一般市民の皆さん、16,446 人が来学され、例年以上の盛り上がりとなりました。

今年度の大学祭実行委員会は『瞬輝(またたき)～煌めく軌跡』というタイトルのもと、ステージ企画として、日頃から地域に貢献している、応援団・チアリーダー部、よさこいサークル灯炎、大道芸愛好会等のサークルが公演したほか、最終日には、本学の美男美女を競う「行け Men's」や「ミスコン」を実施する等、様々な企画を披露しました。教室企画は、落語研究会の寄席、放

送研究会のステレオコンサート、北九大 G Y C のチューター活動・日本語教室等や今年で 5 回目となる「お化け屋敷～ナシノムラ～」を行い、いずれも大変好評でした。

恒例の講演会は、映画監督の井筒和幸さんを迎えてのトークショーを行い、また、芸人お笑いライブは、今人気の森三中とレモンティーが約 1,200 人を超える来場者を楽しませてくれました。

今回は、新しい企画から恒例の企画、地域交流企画など催し物がとても充実しており、学生としての自主活動や研究活動の成果を十分に発揮し、地域社会に貢献することができました。



チアリーダー部公演



亜希～Aki～ライブ



模擬店の様子



サークル対抗クイズ

第 8 回ひびきの大学祭「響嵐祭だヨ！全員集合」を開催

ひびきのキャンパスにて第 8 回「ひびきの大学祭」が 11 月 6 日(土)、7 日(日)の 2 日間にわたって開催され、天候にも恵まれ約 10,000 人の方にご来場いただき大いに盛り上がりしました。

「ひびきの大学祭」は、国際環境工学部が位置する北九州学術研究都市全体のイベント「ひびきの祭」との同時開催であるため、双方の多彩な催し物が同時に楽しめ、また地域に開かれた環境であることから、子どもたちや家族連れの様子が多く見られることが特徴です。

「ひびきの祭」では、日本人初の宇宙飛行士の秋山豊寛さんと国際環境工学部の山本郁夫教授によるトークショー、工作教室、惑星サーキットラリー等が開催されました。

一方、「ひびきの大学祭」は、学生のステージイベントに加え、

「麒麟」、「バッファロー吾郎」、「とろサーモン」などによるお笑い LIVE が行われ、たくさんの模擬店も含め楽しむことができ、また、近隣の児童クラブの子どもが描いた絵を会場内(屋内)に展示するなど地域との交流も積極的に行いました。

さらに、環境に配慮した取り組みとして、飲食物を販売する模擬店では、さとうきびの搾りかすを利用したエコ容器を使用し、ゴミの分別を徹底するため会場内の 3 箇所に「エコステーション」を設けゴミの分別を行いました。後夜祭では学生の自宅やアルバイト先から廃油を譲ってもらいキャンドルを作成。エコキャンドルとしてライトアップを行いました。

これからも「ひびきの大学祭」を通して、ひびきのキャンパスを大いに PR していきたいと考えています。



学生イベント



模擬店のにぎわい



エコステーション



工作教室



エコキャンドル

スポーツフェスタ

今年度も 10 月 16 日(土)～ 24 日(日)の期間に第 5 回スポーツフェスタ 2010 が行われました。今年で第 5 回目を迎え、バレーボール、バスケットボール、ドッジボール、ソフトボール、ソフトバレーボール、体育祭の 6 種目を開催しました。計 6 種目に教員・留学生を含み、のべ 927 人の参加がありました。来年度は競技内容などを見直し、リニューアルしたスポーツフェスタにしたいと思います。



お知らせ 3

公大協学長会議の開催について

公立大学協会（本学の矢田学長が会長を務めています）主催による「平成 22 年度学長会議・事務局長等連絡協議会」が、11 月 11 日（木）・12 日（金）の 2 日間に亘り、本学及び市内会議場で開催されました。

1 日目のシンポジウムでは、全国に 80 ある公立大学の学長と事務局長等が一堂に会し、「公立大学の地域と連携した学生支援」をテーマに、公立大学の課題や取り組みについて、活発な意見交換が行われました。

また、2 日目の会議後には、ひびきのキャンパス見学会が行われ、エネルギーセンターなどの施設見学を行いました。



北方キャンパスA101教室でのシンポジウムの模様

入試情報

一般選抜入試について

日程	出願期間	試験日	合格発表
前期日程	1/24(月)~2/2(水)	経済・文・国際環境工 2/25(金)	3/8(火)
後期日程		外国語・法・地域創生 2/26(土)	
		外国語・経済・文・法・国際環境工 3/12(土)	3/21(月・祝)

スカラーシップ制度について

本学では、優秀な学生の確保及び入学時の学費負担の軽減を図るため、一般選抜入試成績の上位者に対して入学金を減額する制度を実施しています。

優遇内容 入学金を 1/2 に減額します。
北九州市内居住者 通常 282,000 円 ⇒ 対象者 141,000 円
上記以外の者 通常 423,000 円 ⇒ 対象者 211,500 円

対象者 対象者は一般選抜の前期・後期日程別、学科別、入試区分別に選考し、各区分の募集定員に対し入試成績上位者 10% とします。合計で 90 名程度になります。

会議開催について

● 経営審議会 ●

第20回 平成22年12月7日（火） 北九州市立大学本館

①第 2 期中期計画の認可申請について

● 教育研究審議会 ●

第129回 平成22年11月9日（火）

- ①サバティカル制度の見直しについて
- ②平成 22 年度卒業延期特例措置について

第130回 平成22年11月30日（火）

- ①外国語学部中国学科長の選考について
- ②学部長等の選考スケジュールについて
- ③安全保障輸出管理規程の策定について
- ④第 2 期中期計画(案)について

第131回 平成22年12月14日（火）

- ①教員の人事について
- ②副学長の選考について
- ③学部長等選挙実施要領について
- ④卒業延期特例措置について
- ⑤韓国・国民大学校との友好校協定締結について

第132回 平成22年12月21日（火）

- ①教員の人事について
- ②特任教員の選考について
- ③学則・学位規程の改正について
- ④北方キャンパスにおける早期卒業の実施及び学則の改正について
- ⑤学年暦について
- ⑥安全保障輸出管理実施要領について

部活動紹介

北方+ひびきの



国際協力ボランティア
サークル Linc.

北方

Linc.は、北九州市立大学の国際協力ボランティアサークルです。Linc.には国際協力や開発援助に関心のある学生が集まっており、学生でも何かできることはないかということを議論しながら、物資援助・地雷撤去支援募金・フェアトレードの3つのグループに分かれ、それぞれが目標を持って活動しています。

各グループでテーマに即した勉強会を行うほか、物資援助グループでは使用しなくなったもの（本やスポーツ用品など）を集め、JICAやNGOなどの団体を通じて発展途上国へ輸送する、地雷撤去支援募金グループでは小倉駅付近での街頭募金活動を行う、フェアトレードグループではフェアトレード普及の活動を行ったり、オーガニック食品の美食を勧めるといった、多岐にわたる活動が私たちのサークルの特色です。

部長 田中 駿一郎（法学部 法律学科 2年）



ひびきの

卓球サークル

卓球サークルは現在、4年生7人、3年生5人、2年生4人、1年生4人の合計20人で日々活動しています。

練習は毎週火曜日の18時から20時まで、長期休暇中は毎週火曜日の10時から14時まで行っています。

現在は、北九州市内の大会に、年に5回程度出場しています。今年の4月には、「北九州市春季卓球大会」の団体戦三部で優勝を収めています。

卓球は個人競技ですが、活動日にはダブルスや団体戦をしたり、活動日以外にもメンバー同士で交流を深めたり、チームワークを大切に活動しています。

経験者はもちろん、未経験者の方も大歓迎です。メンバーも上下関係がほとんどなく、いつも楽しく卓球をしているので、興味を持った方は是非一度見学に来てください。

卓球サークル部長 山本 秀平
(国際環境工学部 機械システム工学科 3年)



ゼミ紹介

Seminar Introduction



博学連携に基づく 地域の文化資源の発掘

比較文化学科

教授 八百 啓介

私たちの研究室では平成16年度以来、北九州市立自然史・歴史博物館との連携により、博物館に埋もれた文化資源の調査・展示を行っています。

調査の結果をもとに、平成20年度は『くらしのタイムカプセル 一戸畑商家大森家資料が語る明治～昭和一』、平成22年度は『くらしのタイムマシン—写真でつづる100年前の北九州—』の企画展示を博物館ポケットミュージアムにおいて行い、平成22年度は2月と8月の4日間、博物館での企画展に合わせたワークショップとして『北九大生による人形劇』を行いました

また資料調査の結果を目録・図録・CD-ROM・DVDに編集して学術研究の便宜を図るなど、学生ボランティアにとどまらない「北九州市立大学の日本史のゼミではないとできない」専門教育を生かした地域の文化資源の再生に取り組んでいます。



◆教員プロフィール —



八百 啓介
(やお けいすけ)

文学部比較文化学科教授。九州大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学。1985-87年オランダ・ライデン大学留学。専門は日蘭交渉史、アジア海域史、砂糖貿易史、外来食文化史。



調査とデータ解析

経営情報学科

准教授 齋藤 朗宏

我々のゼミでは、社会の動向、あり方などをアンケートで調査する手法について学習し、実践しています。調査は我々の生活に密接に関わっています。内閣府の実施する世論調査が代表的ですが、それ以外にも、新製品開発の際の市場調査など、様々な形で実施されています。

しかし、調査の結果を目にすることは多くても、その理論についてはあまり知られていません。たとえば、内閣支持率はたった1000人に対する調査で本当にわかるのかなど、疑問を持ったことのある人は多いと思います。そこで、調査そのものについて学び、さらに、調査結果の背景にあるデータ解析法、統計学を学ぶことで、そういった調査に対するリテラシーを身につけてもらいます。

3年次の一年間をかけて、基礎的な知識を身につけた上で、4年次には個々の興味に沿ったテーマで、実際に調査を行ってもらいます。個人の興味に合わせますので、テーマは経営や情報に限らず多岐に渡ります。たとえば今年度で言えば、「理想的なコンビニのあり方について」や、「ダイエットと意志の強さについて」などの調査が行われました。そして、収集されたデータから、データ解析の知識を活かして説得力のある知見を得るのが研究の醍醐味とも言えます。

こういった調査、データ解析について学ぶことで、社会を見るための新しい視点を身につけて欲しいと願っています。



◆教員プロフィール —



齋藤 朗宏
(さいとう あきひろ)

経済学部経営情報学科准教授。1979年神奈川県生まれ。2007年早稲田大学大学院文学研究科心理学専攻博士後期課程修了、博士(文学)。同年4月より本学勤務。専門は心理統計学、教育測定法。データ解析、オペレーションズ・リサーチの講義を担当。

北九州を知ろう!!

魚町編

魚町銀天街とは

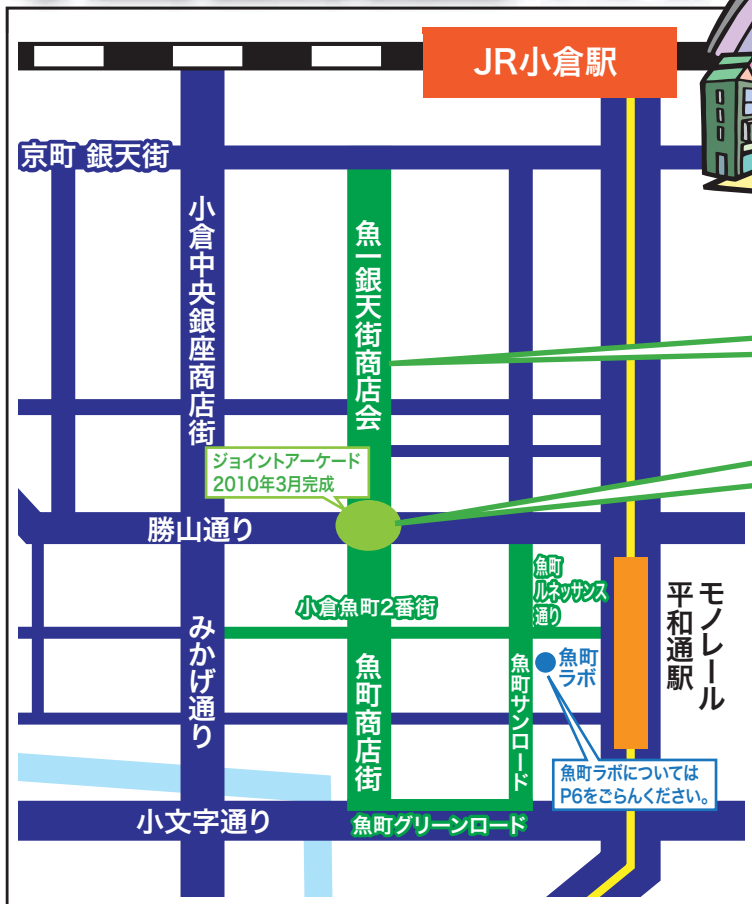
魚町銀天街は、福岡県北九州市小倉北区にある商店街。アーケード商店街の発祥の地であり、北九州市の中心的商店街である。北端は小倉駅に近い。小倉駅から南下するように通りがある。幹線道路にも屋根があり、雨にぬれることはない。南端は旦過市場に接続している。勝山通り沿いの歩道に「銀天街発祥地」の碑があり、次の様な説明文が記されています。「1951年10月ここ魚町に日本ではじめて公道にかかる全長130mのアーケードが完成。6,000通の公募作のなかから『銀の天井に輝く街』を意味する『銀天街』と命名されました。以降『銀天街』の名称が各地へ広まりました。」

明治33年	小倉市となる
明治39年	小倉・京町・魚町で「えびす市」始まる
明治44年	九州電気軌道の門司—小倉—八幡間開通
大正4年	北九州最初デパート開店(兵庫屋呉服店鳥町)
昭和5年頃	魚町は小倉のファッションの中心として栄えた
昭和26年	アーケード完成【日本初】
昭和27年	魚町大火
昭和38年	五市合併。北九州市発足
昭和49年	小倉北区と小倉南区に分区
昭和54年	西鉄北方線廃止
昭和56年	新アーケード完成
昭和60年	都市モノレール開業
平成10年	小倉駅、新駅建設

UOMACHI History

魚町 ヒストリー

小倉商店街散歩MAP



魚町銀天街は、日本で初めてアーケードを造った商店街です。



ソーラーパネル付き魚町ジョイントアーケードです。この通りは以前、西鉄の路面電車が走っていました。

- ◎出張講義、大学見学のご要望は随時受け付けています。お気軽にお尋ねください。
 - ◎学報に関する皆様からのご意見をお寄せください。
- お問い合わせは、広報入試課 (Tel.093-964-4196) へお願いします。

公立大学法人北九州市立大学学報 青嵐 第23号
The University of Kitakyushu Information, 2011 Vol.23



URL <http://www.kitakyu-u.ac.jp>
E-mail kouhou@kitakyu-u.ac.jp

発行/北九州市立大学広報入試課 発行日/平成23年1月14日 〒802-8577 北九州市小倉南区北方4-2-1 Tel.(093)964-4196/Fax(093)964-4020